

錦鯉のことをよく知ろう

縁起がいい国魚“錦鯉”

新潟生まれの錦鯉は縁起が良く、世界中で飼育され、海外でも「ニシキゴイ」と呼ばれているんだよ。

家運隆昌 立身出世 金運向上



紅白 白い肌に赤い模様が入った、めでたい紅白模様。最もポピュラーな品種。
九紋竜 白地に黒模様で、側面に鱗がない種。竜が黒雲となり天に昇る様子から命名。
黄金 全身に金色の金属光沢を持ったけんらんごうかな品種。

錦鯉ってどんな魚？

特徴1 人なつこく、おだやかな性格
ケンカをしないので、大きな金魚とも一緒に飼えるよ。また飼い主を覚え、手からエサを食べるよ。

特徴2 水槽でも飼えるよ
大きく育つから飼えないと思っていませんか？水槽サイズや環境に合わせて成長する特性があるので、20ℓぐらいの水槽でも健康的にずっと飼育できるよ。

特徴3 多品種で、上からも横から見ても美しい
なんと100品種以上。全て柄が異なるので、お気に入りの1匹を育てるのも楽しいよ。また小さな錦鯉は横から、大きな錦鯉は上から見るのがおすすめ。



銀鱗紅白 紅白の鱗が光っている品種。
大正三色 白地に赤と黒の模様があるポピュラーな品種。



昭和三色 白・赤・黒と大正三色に似ているが、黒が多く豪華な品種。
浅黄 上面が薄青く(浅黄色)、下部がオレンジ色。錦鯉の原種。



秋翠 浅黄の鱗を減らした品種。背中や鱗の並びが魅力的。
五色 上面が薄青い浅黄地に、赤の模様がある品種。



白写り 黒地に白色模様の気品がある品種。
ヒレナガ錦鯉 背ビレ、尾ビレ、腹ビレが長い品種。

錦鯉図鑑はコチラ



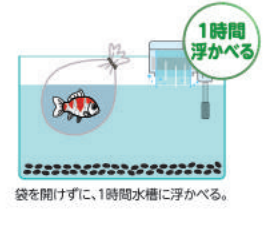
錦鯉を飼育してみよう

水合わせ&0.5%塩水浴をしよう

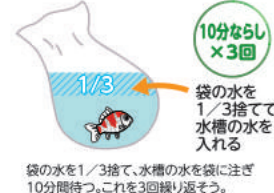
① 0.5%塩水水槽の準備



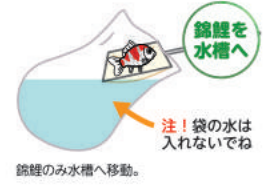
② 温度合わせ



③ 水合わせ



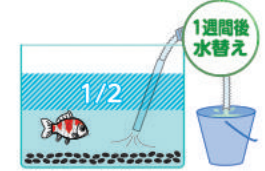
④ 移動



⑤ エサをあげよう



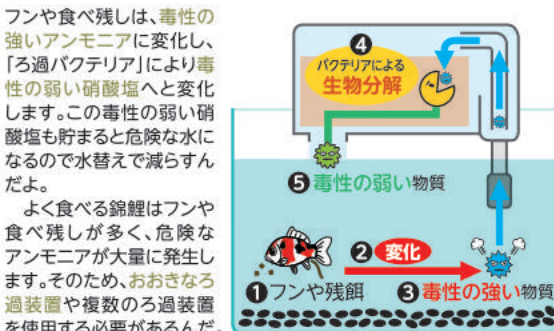
⑥ 水替え



1日目はエサを与えず、2日目から控えめに与えよう。
 7日後、水を半分捨て、カルキを抜いた水道水を注ごう。(塩不使用)
 ※錦鯉を追加する場合は、別の容器で1週間塩水浴の後、元気を確認してから追加しよう。

水替え&掃除をしよう

水をきれいにするしくみ (ろ過について)



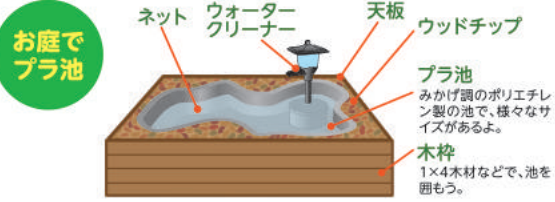
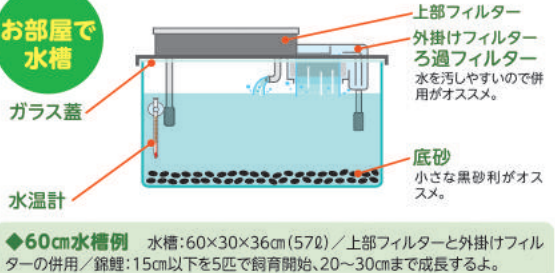
ここがポイント!!
「カキガラムまたはサンゴ砂」 水質変化をゆるくさせる効果があるので、必ず入れよう。
「ゼオパック」 毒性の強いアンモニアを化学吸着するので、新しい材質を使用するときは必ず入れよう。

水替えについて

週に1度1/3~1/2の水量を目安にカルキを抜いた水道水と交換しよう。ろ材は有益なバクテリアが住んでいるので、捨てる水槽の水で軽く洗ってね。

成長を楽しむ飼い方 (難易度★)

水槽やプラ池で育ててみよう。すぐに大きくなるので、少ないと感じる匹数で飼育を始め、最初の1か月間は特に飛び出しやすいのでフタやネットをしよう。



◆60cm水槽例 水槽:60×30×36cm(57ℓ) / 上部フィルターと外掛けフィルターの併用 / 錦鯉:15cm以下を5匹で飼育開始、20~30cmまで成長するよ。
◆プラ池例 みかげ調プラ池:590 100×66×水深30cm(90ℓ) / クリーナー:かじかR(タカラ工業) / 錦鯉:20cm以下を6匹で飼育開始、25~35cmまで成長するよ。みかげ調の池なので、そのまま設置しても良いけど、木枠で囲ったり、土を掘って埋めたり、設置場所に合わせてアレンジするのもオススメ。

エサの与え方

錦鯉は11月下旬ごろに最も美しくなるんだ。赤く白く艶やかに育てるためには、季節に合わせてエサを変えることがコツ。3種類のエサを用いた給餌例をご紹介しますよ。

給餌カレンダー

4月~	餌始め	桜の花の散る頃から2日に1回給餌。
5~6月	目覚め	エサは控えめに。水温変化に注意。1日1回給餌。
6~8月	成長	1日2~3回給餌。大きく赤く美しく。水汚れ注意。
9~10月	色揚げ	白地を美しく。食欲減、残餌に注意。1日1回給餌。
11~12月	仕上げ	10℃以下でエサ止め。



給餌目安量 (水温25℃の場合)

夏はたくさん食べて、冬はほとんど食べなくなるので、5分以内に食べきる量にしよう。

全長 (cm)	12	15	20	25	30	40	50
エサ	ひかり小粒		ひかり中粒		ひかり大粒		
5匹に与える1日合計の目安量	小さじスプーン			大きじスプーン			
	1杯	3杯	6杯	8杯	13杯	7杯	15杯

※食べきる時間を観察して量を調整しよう。※全長:頭から尾びれの先までの長さ